

三尾
重定
編輯

新編
小學讀本
第四

178
4
91

館藏書會育教本日大			
三	二		
三	二	六	函
九	號	架	
冊			

教育書院

三尾重定編

新編 小學讀本第四

東京 教育書院藏

昭和六年六月十二日 内務省 頒布 教育令

新編 小學讀本第四



三尾重定 編

第一

およそ人と生るゝもののみ
な天地の正氣をうけて心に

新編 小學讀本 第四
教育書院

五倫の道をそなへ。よろづに
すぐれて。たうとき者なり。故
に。人の万物のれいなり。とも
以へるなり
れいとい勝きて。ち急あるこ
となり。志かれども。教なけき

バ。そのかひなし。ふれくにぐ
うらくまで。學校ありて。をさ
かき者とをしへみちびく。ゆ
急な里けり
人にかし。ふきと。おろあなる
この別あるハ。稚き時より。よ

くまなぶと。まふはざるに。
 よれるなり。賢きものい。人よ
 うやまえて。ゆさかに一生
 をまぎ。愚かる者い。人に以や
 しめらまて。まづしくその身
 ををいるべし

幼稚のときい。たゞ父母の命
 に。たのいざれを。
 孝順のみちに。か
 なへるなり。孝い
 万善のもとひと
 以ひて。かうくさ



へよくつとむれを。其他のお
まなひい。おのづゝら道にか
なひて。かふらずふうきの身
となるべし

第二

人に四恩といふことあり

その一ハ。天地のおん
その二ハ。父母のおん
その三ハ。主君のおん
その四ハ。師匠のおん
おの四の恩ハ。いづれもたい
せつなるものなきを。幼稚の

こまより心にこめて。わはまき
うしなふととなれ
かくかうに以たりて。第一
に。師のをしへを守り。一事づ
つよくおぼえて。多く記せん
こ。おもふべからず

書をよみならふに。温習を
おこたるべからず。温習の
あとざらへなり。されば。まの
ふ。まふびとると。まを。以
くたびも。まをよみて。後に。
其まきを。學ぶべし

はやくその書をよみせいら
んとて。其さきにのみ心をは
たびて。温習すること。おろそ
いなまを。師のをへたる勞
も。我おまなびとる功も。皆以
たづら事となるものあり

他人の一たびよむとみるを
む。わきのたれを。百たびもよ
み。他人の十たびならふ所ハ
我ハこまを。千たびもならふ
べー
かくの如く。勉強して。多くた

とを記し得るときい。たとひ
その性おろおなる者も。かく
げいさ、みて。人にさぐる、
さぞあるべし

第三

朱にちかづけむ。赤くなりす

みに近づけむ。くろくなるい。
天然のだうりなれむ。幼稚の
ときより。よき友にまどわり
て。かりにえ。何しき事をむ。な
すべあらず

小兒のたいふれ。あそぶよい。

男ハ。たこをあげ。女ハ。手まり
 をつくことなどをよこす
 べし。されど。往來しげきばし
 よ。まよ。水あるところふてハ。
 なすべからず
 汝の手にもちさるハ。何の本

なりや

コレハ。小學讀本ナリ

讀本ハ。何の卷なるぞ

二ノ卷ナリ

その卷ハ。のまらず。まなびと

りや

否。ヨミヲハラズ。今ナラヒ居
ル所ハ。蟲ノ部ナリ

第四

汝以まより。何をなして。あそ
ばんとおもふぞ
コマヲマハシテ。遊ブナリ



ままをまひすとき。過て。人に
あされむ。きずつ
くべし。人に傷く
るハ。はなをどあ
し。さまは是を
やめて。たこを揚

て。あそぶべし

木の木をむ。何の木なり。どた
もへりや

垣ニソフテ。タレタルモノハ。
山吹ニシテ。窓ノモトニ。立夕
ルハ。サクラナリ

汝この枝を。とる木となかれ。
おほくのつぼみあり。今四五
日を。すぎぬまを。うつくしき
花。さき以づべし
コノ鉢ニ。ウエタルモノハ。キ
ンカンナリヤ

否。だ。い。く。な。り。枝も葉も。
 木えされむ。今年ハかならば。
 みをむまぶべし
 木の木ハ。師匠の。大せつに。せ
 らるゝものなれむ。決して手
 などふるべからず

第五

以へにありてハ。父母の命を
 うけて。きまゝのふるまひを
 む。なすべからず
 がくかうに至りてハ。師のを
 しへに志たがひて。學問をは

げむべー

コ、ニ二人ノ小兒アリ。一人
八字ヲウツシ。一人ハ書ヲヨ
メリ

カクノ如ク。相ハゲミテ。オコ
タラザレバ。他日カナラズ。賢

キ人トナリ。名ヲアゲ。家ヲオ
コスベシ
ホの少女ハ。ふーきゑをひら
きて。ながめ居り
ニシキエニハ。何ヲエガキタ
ルゾ

その画ハ。一月のさまにして。
家のまへよハ。松をたて。志め
をはり。だひく。ゆづりを。うら
トルなどをつけ。又西洋ふう
の。かざりもあま
女兒ハ。手まりをつき。羽ごを

うち。新年を以はふ人ハ。あこ
りよみちて。さもふぎハ。き。
けしきなり
ミチノホトリニ。荷車アリ。コ
ノ車ニツミタルモノハ。ナニ
ナリヤ

いすどつくゑなり。されむ今
より。學校おどへ。ひきゆくも
のなるべし

第六

我ラ。川ノホトリニキタレリ。
キシニハ。ウツクシキ花ヒラ

キ。上ルフネアリ。
下ル船アリテ。其
ケシキ。マコトニ
ヨシ
汀にそふて。うぶ
のざる小舟あり。



何ぶねなるぞ

彼ハ。ツリ舟ナリ。ミヨ。二人ノ

男兒。サホヲタレテ。魚ノカ、

ルヲ。マチヲルナリ

夫の河よハ。石ありや

イハク。アリ

以かにして。石の

ある夫とを。志り

とるぞ

ソコニゴリテ。見

エザレドモ。水ク

ダケテ。トビチル



ヲミレバ。カナラズ多少ノ。石
アルベク。又ソノ流レノ。ハヤ
キヲオモヘバ。カナラズ深ク
ハ。アラザルベシ

新編 小學讀本 第四畢

板權免許 明治十九年
一月廿五日
再版御届 同年
五月廿八日

定價金五錢五厘

編輯者 愛知縣士族 三尾重定

出版者 東京府士族 岩田富美

出版并 東京府士族 吉澤富太郎
發賣人 本所區松井町三丁目十番地

